

【芋煮会】

芋煮会

と き：平成22年10月3日（日）

と ころ：秋保リゾート森林スポーツ公園

主 催：合気道神武錬成塾親睦会・参加者・160名



本塾の多くの行事の中でも、人気の高い「芋煮会」が昨年にも開催されました。参加者は、一般塾生34名、子供塾生48名、保護者62名、塾生の兄弟・幼児16名の計160名でした。稽古と違って、塾生と保護者が一緒になって行える貴重な行事の一つでもあります。余れば捨てることになるし、足りない困るし、申し込み人数によってどの程度の量を

準備すればよいのか事務局が一番頭を悩ませる所です。今回は芋煮だけでなく焼肉用の肉（17キロ）も完食。捨てることはありませんでした。また、環境保全のためにも、使い捨てを避け、各自使用する箸・碗・コップなどは持参していただいております。親睦会からの支出で一家族3名までは無料となっておりますので、本年も多くの方々参加をお待ちしております。

芋煮会について 子供の部指導助手 遠藤 駿

毎年十月に行われている親睦会を兼ねての芋煮会が今年も秋保にて開かれました。昨年からの参加させていただいてありますが、焼肉の豪快さに驚いたものです。前回私は調理のお手伝いをしましたが、肉が生焼けだったり煙が凄まじかったりと個人的に散々なものでしたので、反省を踏まえそれなりの装備を整えて戦いに臨みました。芋煮はこれといった失敗も無く好評で、「宮城コースの豚肉に味噌味」と「山形コースの牛肉に醤油味」の二つの味付けがあるので助かります。因みに私は生まれながらの仙台人ですが、どちらかというと山形風の醤油味のほうが好みです。今年是对策を打った成果が出たのか、焼肉もしっかりと焼け、無事に会は成功となりました。

このような稽古以外の集いは独特の雰囲気があり、私は気に入っています。各道場所属の方だけでなく子供や保護者の方々が集い、協力し合い作業するのは老若男女問わず楽しいものです。大人が調理などの準備を行うのは当

然ですが、興味深いのはほとんどの子供が遊ぶ中で、数人の子はどうにか大人達に混ざろうとすることです。大人がいろいろやっているのを見て楽しそうだと思うのか、自分はどうにかという大人に近いという意識から来るのかは分かりませんが、子供が遊ばずに手伝わすとするのは見ていて喜ばしいものがあります。私は少しだけですが子供の部の指導の助手をしているので、成長を見られることは嬉しいものです。芋煮に限らず、このように大人と子供が一堂に会して作業を行うというのは教育上大変良いのかもしれない。それに160人も様々な年齢の人達が何か共同作業を行う機会などそうそうあるものではないので、社会性を向上させる機会



マスクとゴーグルをつけて準備万端の遠藤駿さん（芋煮会にて）



焼肉もしました！！



芋煮会会場で遊ぶ子供達

としてもとても良い環境といえるのではないのでしょうか。子供にとっても素晴らしい会であるので来年の芋煮会はさらに多くのご家族の参加をお待ちしております。